

平成30年度第4回公立大学法人熊本県立大学理事会 会議録

日時：平成31年3月20日（水）午後2時15分～午後2時30分

場所：熊本県立大学 本部棟2階大会議室

出席：

＜理事＞ 理事長	白石 隆
副理事長（学長）	半藤 英明
理事（事務局長）	田中 純二
理事（副学長）	堤 裕昭
理事	本松 賢

＜監事＞ 監事	河喜多 保典
	本田 悟士

＜事務局＞ 齊藤事務局次長、多田隈教務入試課長、西嶋学生支援課長、前田総務課長、脇上企画調整室長、脇地域連携・研究推進センター事務長、安達学術情報メディアセンター事務長、八十川総務課総務班長、矢津田総務課財務班長、善本総務課財務班参事、平井総務課財務班参事、木村企画調整室参事、松本企画調整室主任主事

I 開会（進行：事務局次長）

II 議題（議長：白石理事長）

＜審議事項＞

① 平成31年度計画（案）について

事務局より資料1に基づき、平成31年度計画（案）について策定経緯と今後のスケジュールの説明があり、3月29日までに県へ届け出する予定ということが説明された。国際的な視野と認識を高める教育研究の推進、地域との幅広い協働を確立する教育研究の推進、社会や時代の状況を踏まえた対応、及びその他の計画のそれぞれについて主な項目の説明があった。

審議の結果、案のとおり了承された。

② 平成31年度予算（案）について

事務局より、資料2に基づき、平成31年度予算（案）について説明があった。予算は約2,645百万円になることや、前年度当初予算との比較による増減の主な要因、平成31年度予算の特色等について説明があり、今後は県知事に年度計画の届出予定であることが説明された。

審議の結果、案のとおり了承された。

③ 教育の内部質保証システム（案）について

事務局より資料3に基づき、内部質保証システムについて、定義と当該システム確立の必要性から今後の方針と運用の手順の説明があった。またこのシステムの構築によって設立される内部質保証推進委員会の規程案と、その他関連規程の改正案の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

④ 入試手当に関する規則の改定について

事務局より資料4に基づき、「大学院入学者選抜」及び「学部に係る転入学・編入学試験」に係る「問題作成及び採点業務」に従事した教育職員に対して入試手当を支給する旨の改正を行うとの説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

<報告事項>

① 教員の採用について

事務局より、資料5に基づき、教員の採用等について報告があった。平成31年4月1日採用付けで5名が採用予定であること、教職課程担当教員を各学部に1名配置するため文学部から環境共生学部へ1名異動する予定であることが説明された。

② プロパー職員の採用について

事務局より、資料6に基づき、プロパー職員の採用等について報告があった。平成31年4月1日採用付けで1名が採用予定であることが説明された。

IV その他

- 経営会議と理事会の効率化（今後の会議進行）について、事務局から説明があった。
- 3月末をもって退任となる田中理事から挨拶があった。
- 次回来年度の理事会は、6月26日（水）の経営会議終了後に開催する予定。

V 閉会